

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成26年1月14日
【四半期会計期間】	第38期第1四半期（自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日）
【会社名】	株式会社クラウドディア
【英訳名】	KURAUDIA CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 倉 正治
【本店の所在の場所】	京都市右京区西院高田町34番地
【電話番号】	075(315)2345
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 鳴尾 好司
【最寄りの連絡場所】	京都市右京区西院高田町34番地
【電話番号】	075(315)2345
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 鳴尾 好司
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第37期 第1四半期連結 累計期間	第38期 第1四半期連結 累計期間	第37期
会計期間	自平成24年9月1日 至平成24年11月30日	自平成25年9月1日 至平成25年11月30日	自平成24年9月1日 至平成25年8月31日
売上高(千円)	4,670,256	4,440,486	14,679,925
経常利益(千円)	1,091,422	764,824	814,469
四半期(当期)純利益(千円)	715,867	484,102	416,294
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	691,994	475,434	692,108
純資産額(千円)	7,472,119	7,764,338	7,380,568
総資産額(千円)	14,814,640	15,716,486	14,922,736
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	156.19	105.62	90.83
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	50.44	49.40	49.46

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当企業グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、当社連結子会社であった株式会社つるや衣裳店は、平成25年9月1日付で当社連結子会社である株式会社クラウドディアコスチュームサービスを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当企業グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### （1）業績の状況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、円安や株高の進行、設備投資や個人消費の持ち直し傾向など、景気は緩やかな回復基調となっております。

このような経済環境のもと、当企業グループは、総合プライダグ「メーカー」としての位置づけを定着させるべく、婚礼衣裳のメーカー機能を軸としてプライダグ市場のシェアアップに向け引き続き注力しております。

ホールセール事業においては、平成25年10月にタレントの篠田麻里子さんプロデュースによるウエディングドレス「Love Mary」の4th collectionを発表いたしました。

業績面では、製・商品売上高は前連結会計年度の受注高が減少したことにより苦戦し、前年同四半期に比べ163百万円減少の783百万円となりました。

ショップ事業においては、海外市場の拡大を見据え、平成25年11月に米国準州グアムの土地（12,836㎡）をリゾート挙式施設用地として取得いたしました。

業績面では、国内インショップ店舗の既存店取扱件数が減少傾向にあることから、製・商品売上高、レンタル収入等ともに伸び悩みました。一方、リゾート挙式事業についてはハワイ・沖縄が好調に推移した結果、売上高は前年同四半期に比べ118百万円増加の1,062百万円となりました。

式場事業においては、「ル・センティフォーリア」（大阪市港区）が堅調に施行組数を伸ばしましたが、「アイネス ヴィラノツェ 大阪」（大阪市北区）、「アイネス ヴィラノツェ オーシャンポートサイド」（大阪府泉佐野市）の施行組数が伸び悩み、施行組数の合計は前年同四半期に比べ24組減少の423組となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,440百万円（前年同四半期比4.9%減）、円安の影響により売上原価が増加した結果、営業利益は739百万円（同31.0%減）、経常利益は764百万円（同29.9%減）、四半期純利益は484百万円（同32.4%減）と前年同四半期に比べ減収減益となりました。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。  
なお、事業部門別の売上高は、次のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)	増減	増減率(%)
ホールセール事業 売上高(百万円)	1,289	1,112	177	13.7
製・商品売上高(百万円)	947	783	163	17.3
レンタル収入等(百万円)	342	329	13	3.9
ショップ事業 売上高(百万円)	2,377	2,407	29	1.2
製・商品売上高(百万円)	445	419	26	5.8
レンタル収入等(百万円)	987	925	62	6.3
リゾート挙式売上高(百万円)	944	1,062	118	12.5
式場事業 売上高(百万円)	1,002	920	82	8.2

（注）上記の数値は、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ384百万円増加し、4,596百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金436百万円、繰延税金資産79百万円の増加、たな卸資産102百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ409百万円増加し、11,119百万円となりました。これは主に、土地478百万円、差入保証金96百万円の増加、貸倒引当金88百万円の減少によるものであります。

なお、土地478百万円の増加内容は、米国準州グアムの土地（リゾート拳式施設用地）496百万円の取得による増加及び保有マンションの土地（敷地利用権）の減損損失計上に伴う17百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ793百万円増加し、15,716百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ653百万円増加し、4,585百万円となりました。これは主に、短期借入金320百万円、1年内償還予定の社債75百万円、未払法人税等220百万円、賞与引当金134百万円の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ243百万円減少し、3,367百万円となりました。これは主に、社債97百万円、長期借入金137百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ409百万円増加し、7,952百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ383百万円増加し、7,764百万円となりました。これは主に、利益剰余金392百万円の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は49.4%となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

(5) 主要な設備

新設、休止、大規模改修、除却、売却等について、当第1四半期連結累計期間に著しい変動があった設備は、次のとおりであります。

新設

会社名 事業所名 (所在地)	設備の内容	帳簿価額
		土地 (千円) (面積㎡)
提出会社 未定 (米国準州グアム)	リゾート拳式 施設用地	496,638 (12,836)

- (注) 1. 当企業グループは単一セグメントであるためセグメント名称の記載を省略しております。  
2. 当該リゾート拳式施設の開業の予定は未定であります。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	19,000,000
計	19,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年11月30日)	提出日現在発行数(株) (平成26年1月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	4,844,600	4,844,600	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数 100株
計	4,844,600	4,844,600	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

記載事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (千株)	発行済株式総 数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年9月1日～ 平成25年11月30日	-	4,844	-	1,071,590	-	1,102,138

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年8月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年11月30日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式（自己株式等）	-	-	-
議決権制限株式（その他）	-	-	-
完全議決権株式（自己株式等）	普通株式 261,300	-	単元株式数100株
完全議決権株式（その他）	普通株式 4,575,900	45,759	同上
単元未満株式	普通株式 7,400	-	-
発行済株式総数	4,844,600	-	-
総株主の議決権	-	45,759	-

【自己株式等】

平成25年11月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数（株）	他人名義所有株式数（株）	所有株式数の合計（株）	発行済株式総数に対する所有株式数の割合（％）
株式会社クラウドディア	京都市右京区西院高田町34番地	261,300	-	261,300	5.39
計	-	261,300	-	261,300	5.39

2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年9月1日から平成25年11月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年9月1日から平成25年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、京都監査法人による四半期レビューを受けております。



1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,409,316	1,371,565
受取手形及び売掛金	<sup>3</sup> 1,282,368	<sup>3</sup> 1,718,862
商品及び製品	301,895	240,096
仕掛品	245,250	214,389
原材料	191,974	183,470
貯蔵品	120,681	118,864
繰延税金資産	268,244	347,460
その他	451,292	496,955
貸倒引当金	58,901	94,887
流動資産合計	4,212,123	4,596,776
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	6,798,560	6,822,523
減価償却累計額	2,382,704	2,474,871
建物及び構築物(純額)	4,415,855	4,347,652
機械装置及び運搬具	369,782	359,658
減価償却累計額	264,546	257,478
機械装置及び運搬具(純額)	105,236	102,179
工具、器具及び備品	731,232	734,180
減価償却累計額	539,686	555,766
工具、器具及び備品(純額)	191,546	178,414
レンタル衣裳	804,720	720,284
減価償却累計額	472,813	375,955
レンタル衣裳(純額)	331,906	344,328
土地	2,801,767	3,280,580
建設仮勘定	42,744	1,674
有形固定資産合計	7,889,057	8,254,830
<b>無形固定資産</b>		
借地権	35,862	35,385
のれん	118,588	110,118
その他	7,756	7,756
無形固定資産合計	162,207	153,260
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	118,625	119,464
保険積立金	233,904	238,880
差入保証金	2,104,385	2,200,794
繰延税金資産	168,512	141,237
その他	256,399	145,483
貸倒引当金	222,480	134,240
投資その他の資産合計	2,659,348	2,711,620
固定資産合計	10,710,613	11,119,710
資産合計	14,922,736	15,716,486

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	410,136	470,513
短期借入金	960,000	1,280,000
1年内償還予定の社債	45,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	951,986	934,642
未払法人税等	105,579	326,189
賞与引当金	175,752	310,454
役員賞与引当金	21,150	7,380
その他	1,261,992	1,135,850
流動負債合計	3,931,598	4,585,030
固定負債		
社債	675,000	577,500
長期借入金	2,121,177	1,984,025
役員退職慰労引当金	475,664	480,343
繰延税金負債	99,383	88,551
資産除去債務	196,078	196,708
その他	43,265	39,989
固定負債合計	3,610,569	3,367,118
負債合計	7,542,167	7,952,148
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,071,590	1,071,590
資本剰余金	1,228,876	1,228,876
利益剰余金	5,296,000	5,688,438
自己株式	316,193	316,193
株主資本合計	7,280,274	7,672,712
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	960	1,308
為替換算調整勘定	99,333	90,317
その他の包括利益累計額合計	100,294	91,626
純資産合計	7,380,568	7,764,338
負債純資産合計	14,922,736	15,716,486

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)
売上高	4,670,256	4,440,486
売上原価	1,466,043	1,544,149
売上総利益	3,204,213	2,896,337
販売費及び一般管理費	2,132,501	2,156,569
営業利益	1,071,711	739,767
営業外収益		
受取利息	1,186	598
受取配当金	18	18
受取賃貸料	6,856	7,434
受取手数料	6,188	4,571
貸倒引当金戻入額	409	-
助成金収入	7,300	10,951
その他	11,428	16,366
営業外収益合計	33,387	39,941
営業外費用		
支払利息	8,493	7,943
為替差損	4,007	5,690
その他	1,175	1,249
営業外費用合計	13,675	14,883
経常利益	1,091,422	764,824
特別利益		
固定資産売却益	40	186
特別利益合計	40	186
特別損失		
固定資産売却損	-	22
固定資産除却損	1,365	4,256
投資有価証券評価損	999	-
減損損失	-	17,825
保険解約損	64	-
特別損失合計	2,430	22,104
税金等調整前四半期純利益	1,089,032	742,906
法人税、住民税及び事業税	408,888	322,121
法人税等調整額	35,723	63,317
法人税等合計	373,165	258,803
少数株主損益調整前四半期純利益	715,867	484,102
四半期純利益	715,867	484,102

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	715,867	484,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	347
為替換算調整勘定	23,903	9,016
その他の包括利益合計	23,872	8,668
四半期包括利益	691,994	475,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	691,994	475,434
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

**【注記事項】**

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

株式会社つるや衣裳店は、株式会社クラウドピアコスチュームサービスを吸収合併存続会社、株式会社つるや衣裳店を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行ったことにより、平成25年9月1日付で連結の範囲から除外しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
受取手形裏書譲渡高	15,014千円	11,677千円

2. 保証債務

連結会社以外の会社の金融機関等からの借入に対し、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
有限会社貸衣裳東陣	1,971千円	795千円

3. 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当四半期連結会計期間末日満期手形の金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
受取手形	1,000千円	6,554千円
裏書譲渡手形	9,111	9,841

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
減価償却費	136,317千円	148,599千円
のれんの償却額	8,470	8,470

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月27日 定時株主総会	普通株式	91,664	20	平成24年8月31日	平成24年11月28日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月26日 定時株主総会	普通株式	91,664	20	平成25年8月31日	平成25年11月27日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

連結子会社間の吸収合併

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

結合企業(存続会社)

名称 株式会社クラウドディアコスチュームサービス(当社の連結子会社)

事業の内容 婚礼衣裳のレンタル・販売及び国内外リゾート挙式のプロデュース

被結合企業(消滅会社)

名称 株式会社つるや衣裳店(当社の連結子会社)

事業の内容 婚礼衣裳のレンタル・販売

(2) 企業結合日

平成25年9月1日

(3) 企業結合の法的形成

株式会社クラウドディアコスチュームサービスを存続会社とし、株式会社つるや衣裳店を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

株式会社クラウドディアコスチュームサービス

(5) その他取引の概要に関する事項

当企業グループの事業部門の一つであるショップ事業に関連する国内連結子会社2社を統合することにより、当該事業部門の合理化を図り経営の効率化に資するために行うものであります。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日)
1株当たり四半期純利益金額	156円19銭	105円62銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	715,867	484,102
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	715,867	484,102
普通株式の期中平均株式数(株)	4,583,249	4,583,249

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【その他】

該当事項はありません。



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年 1月14日

株式会社クラウドディア

取締役会 御中

京都監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 深井 和巳 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 山本 眞吾 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社クラウドディアの平成25年9月1日から平成26年8月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年9月1日から平成25年11月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年9月1日から平成25年11月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社クラウドディア及び連結子会社の平成25年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。